

製品名: PHAPI2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02433**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 29 kDa; Observed MW: 29 kDa

抗原情報

遺伝子名	ANP32B
別名	ANP32B; PAL31; PHAPI2; PHAPI2a; Ssp29
遺伝子 ID	10541
SwissProt ID	Q92688
免疫原	ヒト PHAPI2 の合成ペプチド

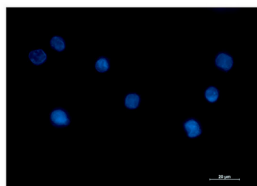
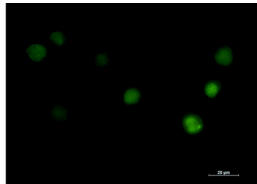
背景

細胞周期進行因子および細胞生存因子として機能する多機能タンパク質。G1 期から S 期への進行に必須。

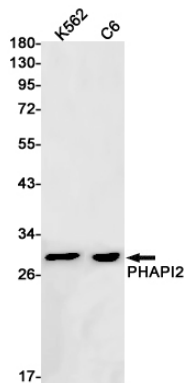
研究分野

細胞生物学

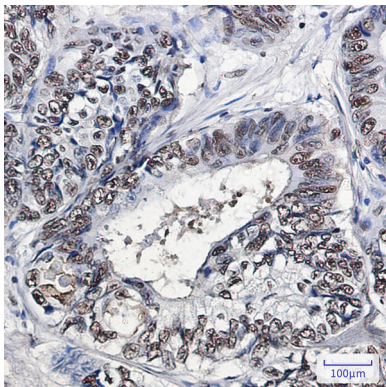
画像データ



PHAPI2 抗体と DAPI (青) を使用した K562 の PHAPI2 (緑) の免疫細胞化学分析。



PHAPI2 抗体を使用した K562、C6 溶解物中の PHAPI2 のウエスタン ブロット分析。



PHAPI2/APRIL 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。